

令和5年度運動器機能評価報告会

県医師会館オンライン研修 2023年9月4日

運動器機能評価の現状とこれからの課題

熊本地域リハビリテーション支援協議会
公益社団法人 熊本県医師会理事

中村 英一

熊本地域リハビリテーション支援協議会(35団体)

◆ 平成9年(1997年)介護保険法施行後より設立

◆ 会長:熊本県医師会長

熊本県医師会

郡市医師会(15医師会)

- ・熊本市医師会
- ・玉名郡市医師会
- ・荒尾市医師会
- ・鹿本医師会
- ・菊池郡市医師会
- ・阿蘇郡市医師会
- ・宇土地区医師会
- ・上益城郡医師会
- ・下益城郡医師会
- ・八代市医師会
- ・八代郡医師会
- ・水俣市・芦北郡医師会
- ・人吉市医師会
- ・球磨郡医師会
- ・天草郡市医師会

熊本県歯科医師会

熊本県薬剤師会

熊本リハビリテーション研究会

熊本県精神科協会

熊本県看護協会

熊本県理学療法士協会

熊本県作業療法士会

熊本県言語聴覚士会

熊本県療養病床施設連絡協議会

熊本県老人保健施設協会

熊本県地域包括・在宅介護支援センター協議会

熊本県訪問看護ステーション連絡協議会

熊本県老人福祉施設協議会

熊本県医療ソーシャルワーカー協会

熊本県介護支援専門員協会

熊本県社会福祉士会

熊本県介護福祉士会

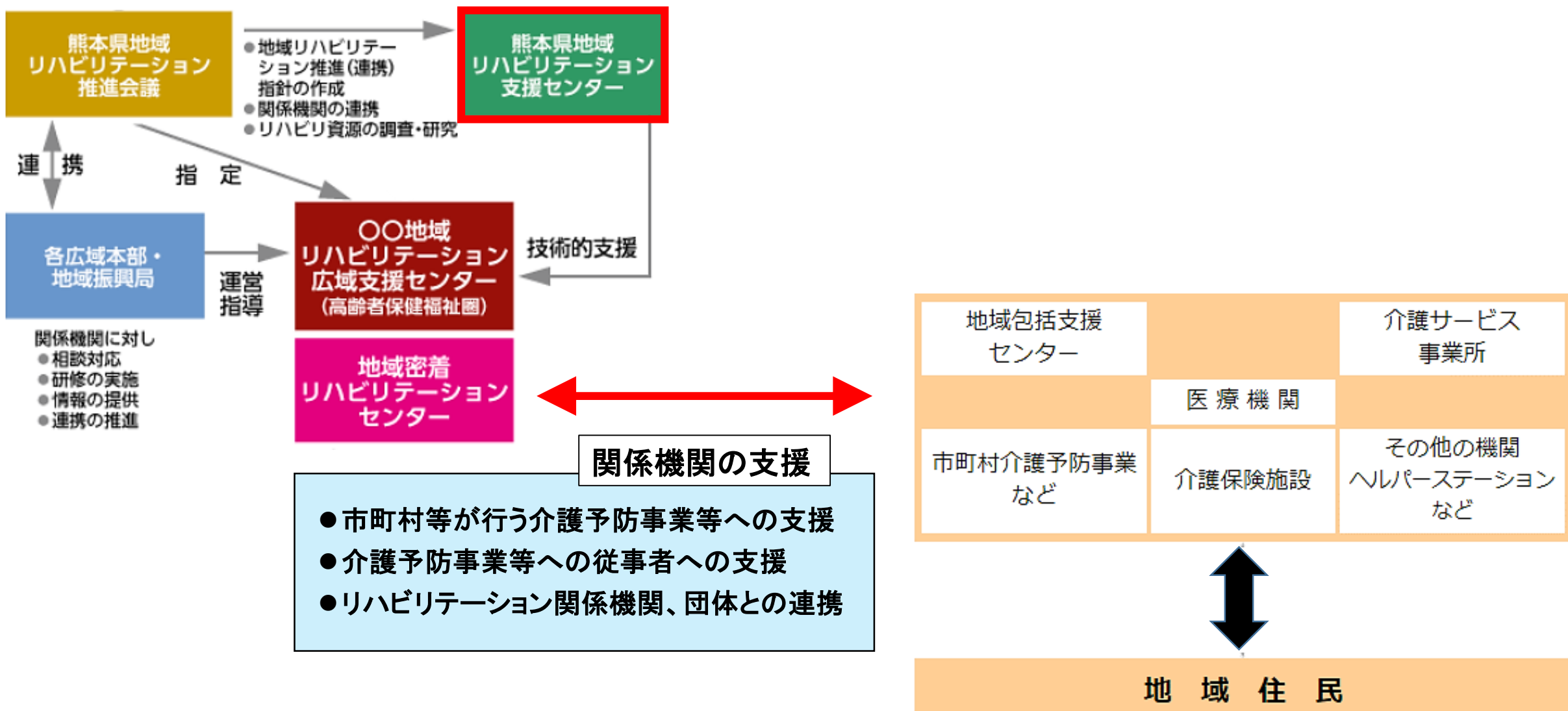
熊本県歯科衛生士会

熊本県栄養士会

◆ 平成12年(2000年)県の委託により、**熊本県地域リハビリテーション支援センター**を県医師会内に設置

◆ 以後、熊本県では、熊本県地域リハビリテーション支援センター業務を、上記の35団体からなる熊本地域リハビリテーション支援協議会へ委託

熊本県地域リハビリテーション推進体制の組織図





Home



地域リハビリテーションとは



活動状況



各支援センター



研修会用等マニュアル



講演会のご案内



- [具体的な支援内容について](#)
- [令和5年度熊本県地域リハビリテーション支援センター事業計画](#)
- [令和4年度熊本県地域リハビリテーション支援センター活動状況](#)
- [令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター指定施設一覧](#)

コンテンツを  下さい

令和5年度熊本県 地域リハビリテーション支援センター事業計画

熊本県地域リハビリテーション支援センター

1. 広域支援センター及び密着リハセンターへの技術的支援

- ① 研修会の開催
- ② 連絡会議の開催
- ③ **運動器機能評価システムの運用**

介護予防の取組効果検証を目的として、**熊本県内の高齢者の標準的な体力を共通した方法で測定、データ収集する運動器機能評価システム**について、運用及びデータ分析を行う

- ④ 活動事例集の作成
- ⑤ 災害時のリハビリテーション活動への協力
- ⑥ ホームページの管理

運動器機能評価事業

- ～R2年度
- ◆ 以前の評価フォームでは記入項目が140項目以上あり、記入が煩雑すぎる
 - ◆ 性別、年齢でしか解析ができず、データの解釈が困難である

R3年度

1) 評価:

- 誰が
- どのような項目を
- いつ、どんな方法で

広域・密着リハセンター、市町村・地域包括支援センター、各事業所など

同じ方法で評価する**運動器機能評価フォーム**へ改訂、使用



普及



Home



地域リハビリテーションとは



活動状況



各支援センター



研修会用等マニュアル



講演会のご案内



熊本県における
地域リハビリテーション支援センターの
ごあんない



トップページイラスト
デザイン: 中川道代

運動器機能評価入力システム

- ・[運動器機能評価 システムマニュアル](#)
- ・[運動器機能評価データベース 操作ガイド\(2022.9.12更新\)](#)

※パスワードが必要になりますので、お近くの広域センターへお尋ねください。

ダウンロード (Win)

※県平均を更新
(2021.3現在)

- ・[運動器機能評価 測定マニュアル\(2021.10修正版\)](#)
- ・[運動器機能評価 測定マニュアル Q&A](#)
- ・[体力評価における運動方法マニュアル \(2023.3\)](#)
- ・[運動器機能評価 体力測定説明動画](#)
※運動器機能評価システムに掲載されている説明動画です。
[5m歩行](#) [握力](#) [TUG](#) [開眼片脚立位](#)

運動器機能評価事業

- ～R2年度
- ◆ 以前の評価フォームでは記入項目が140項目以上あり、記入が煩雑すぎる
 - ◆ 性別、年齢でしか解析ができず、データの解釈が困難である

R3年度

1) 評価:

- 誰が
- どのような項目を
- いつ、どんな方法で

広域・密着リハセンター、市町村・地域包括支援センター、各事業所など

同じ方法で評価する**運動器機能評価フォーム**へ改訂、使用



普及

R4年度

2) データ収集:

- どのような方法で

フォームをメールで支援センター(県医師会)へ送付

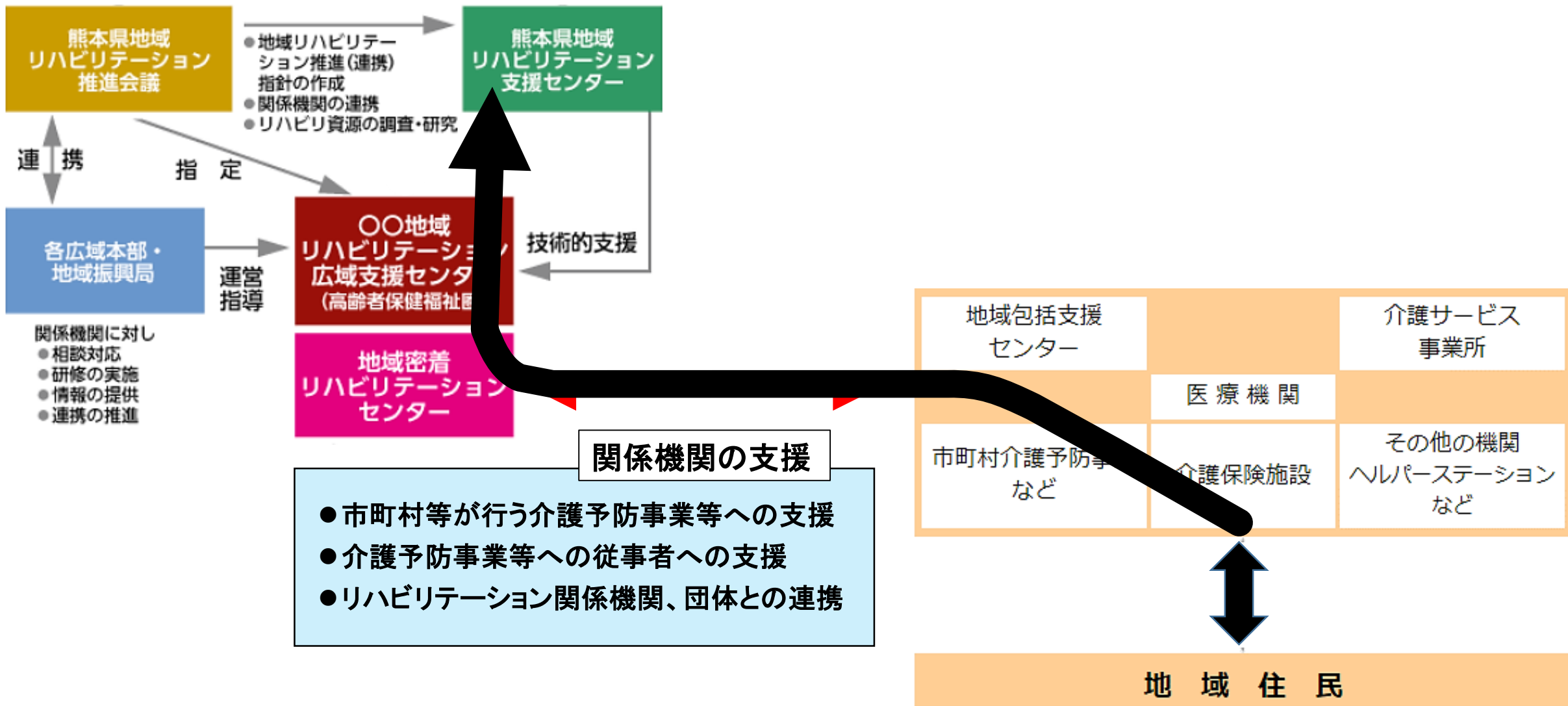


全圏域から収集

運動器機能評価に関するワーキンググループ

氏名	職種等	所属
坂崎 浩一	理学療法士	熊本県理学療法士会会長
徳丸 由美子	作業療法士	広域支援センター: 青磁野リハビリテーション病院
大田 幸治	理学療法士	広域支援センター: 熊本リハビリテーション病院
林 寿恵	理学療法士	広域支援センター: 阿蘇温泉病院
北尾 昌平	理学療法士	地域密着センター: 株式会社 ともいきLabo
中村 英一	医師	熊本県医師会理事

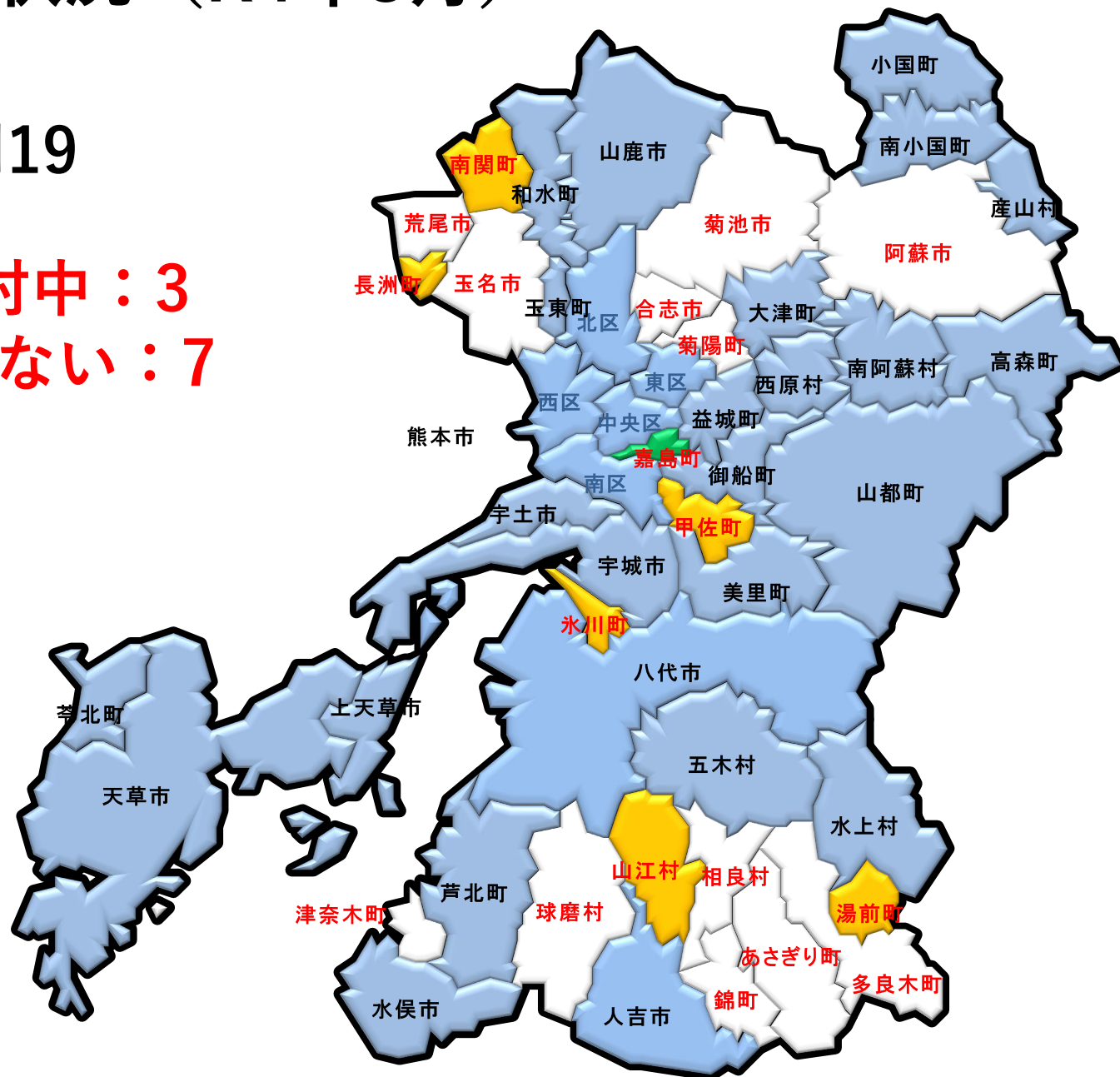
熊本県地域リハビリテーション推進体制の組織図



運動器機能評価フォーム使用状況（R4年3月）

45市町村： 使用26 / 未使用19

- コロナでできなかった or 検討中：3
- 知らない、使用方法がわからない：7
- 評価していない：2 計12
- 独自の評価方法を使用：6
- 介護支援民間業者に委託：1



運動器機能評価フォーム使用状況（R4年3月）

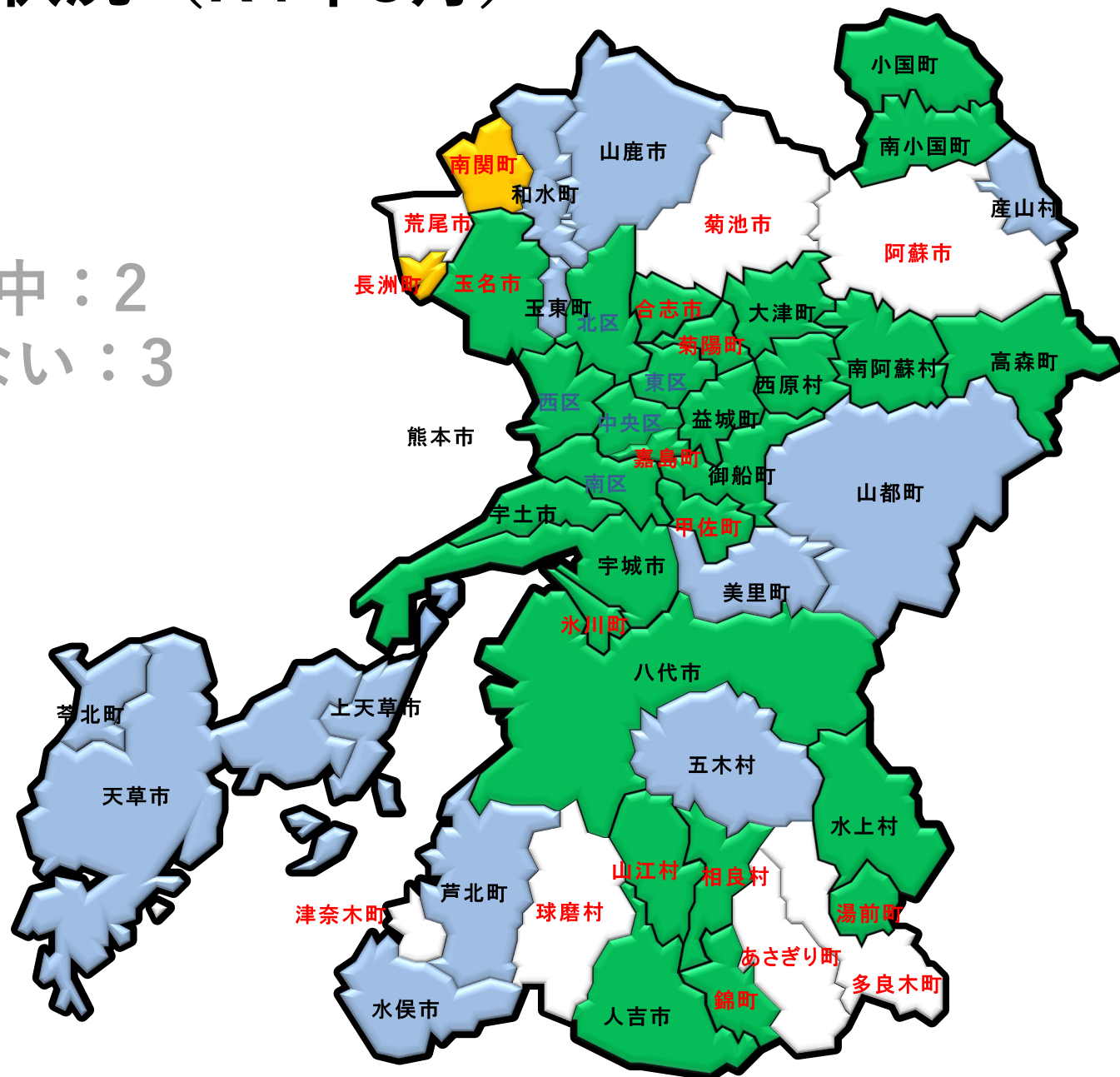
45市町村：使用36/未使用9

- コロナでできなかった or 検討中：2
- 知らない、使用方法がわからない：3
- 評価していない：2 計7

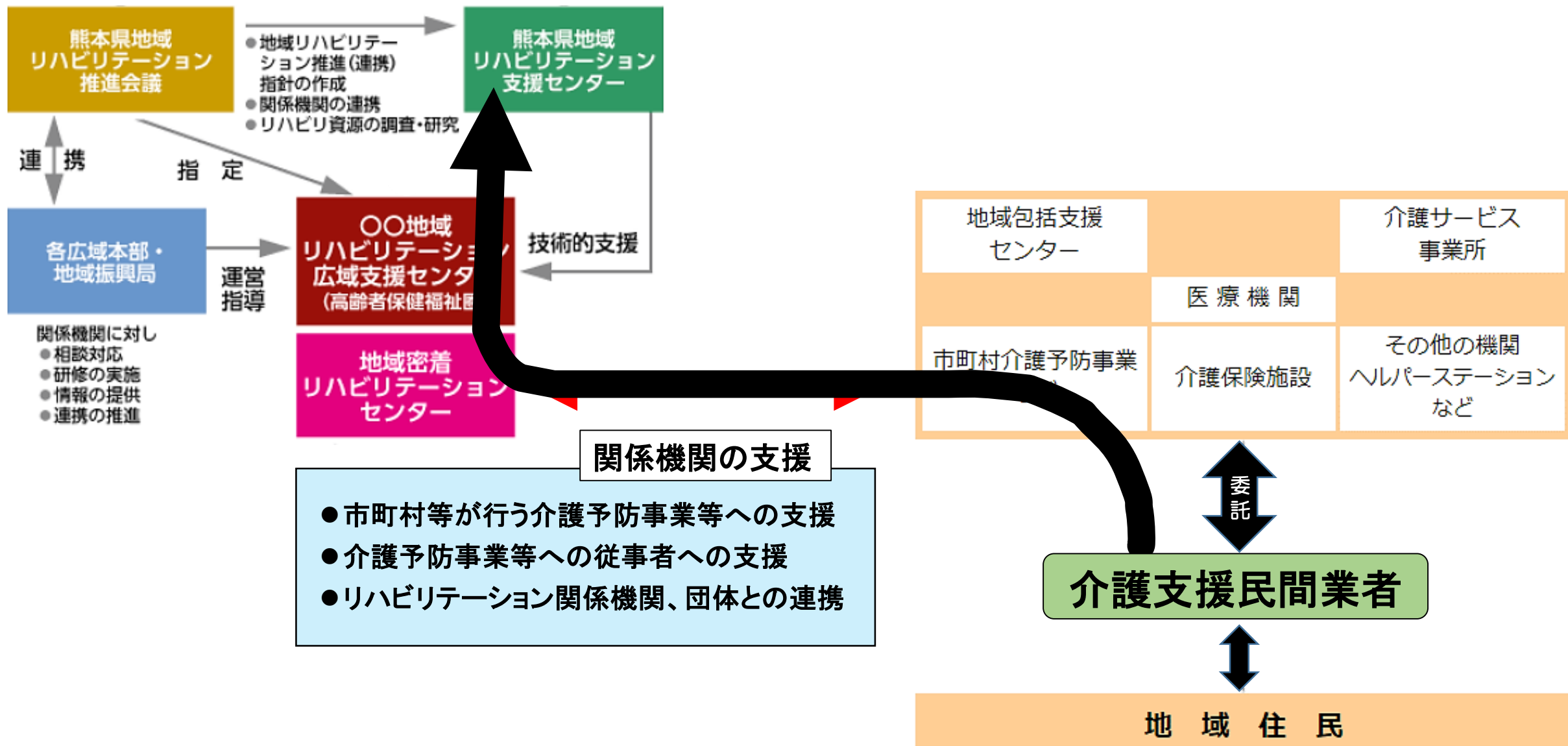
- 独自の評価方法を使用：2

- **同じ介護支援民間業者に委託：24**

熊本市、合志市、玉名市、菊陽町、高森町、
大津町、西原村、小国町、南小国町、南阿蘇村、
御船町、嘉島町、益城町、宇城市、宇土市、
甲佐町、八代市、氷川町、人吉市、錦町、
水上村、相良村、山江村、湯前村



熊本県地域リハビリテーション推進体制の組織図



運動器機能評価事業

- ～R2年度
- ◆ 評価フォームの記入項目が140項目以上あり、記入が煩雑すぎる
 - ◆ 性別、年齢でしか解析ができず、データの解釈が困難である

R3年度

1) 評価:

- 誰が
- どのような項目を
- いつ、どんな方法で

広域・密着リハセンター、市町村・地域包括支援センター、各事業所など

同じ方法で評価する**運動器機能評価フォーム**へ改訂、使用



普及

R4年度

2) データ収集:

- どのような方法で

フォームをメールで支援センター(県医師会)へ送付



全圏域から収集

R5年度

3) データ解析:

- どうするか

何を解析するか？

解析方法は？

4) データ活用:

- どうするか

- ① 全国平均と比較し、熊本県高齢者の運動器機能を客観的に把握する
- ② 各圏域等において介入効果を比較する
- ③ 個人ごとの運動機能の変化による介入プログラムの見直し・改善を行う



介入方法の改善・統一

5) システム改訂:

- 今後どうするか

表示形式の変更、評価項目の増減、個人の紐付け(KMN)など

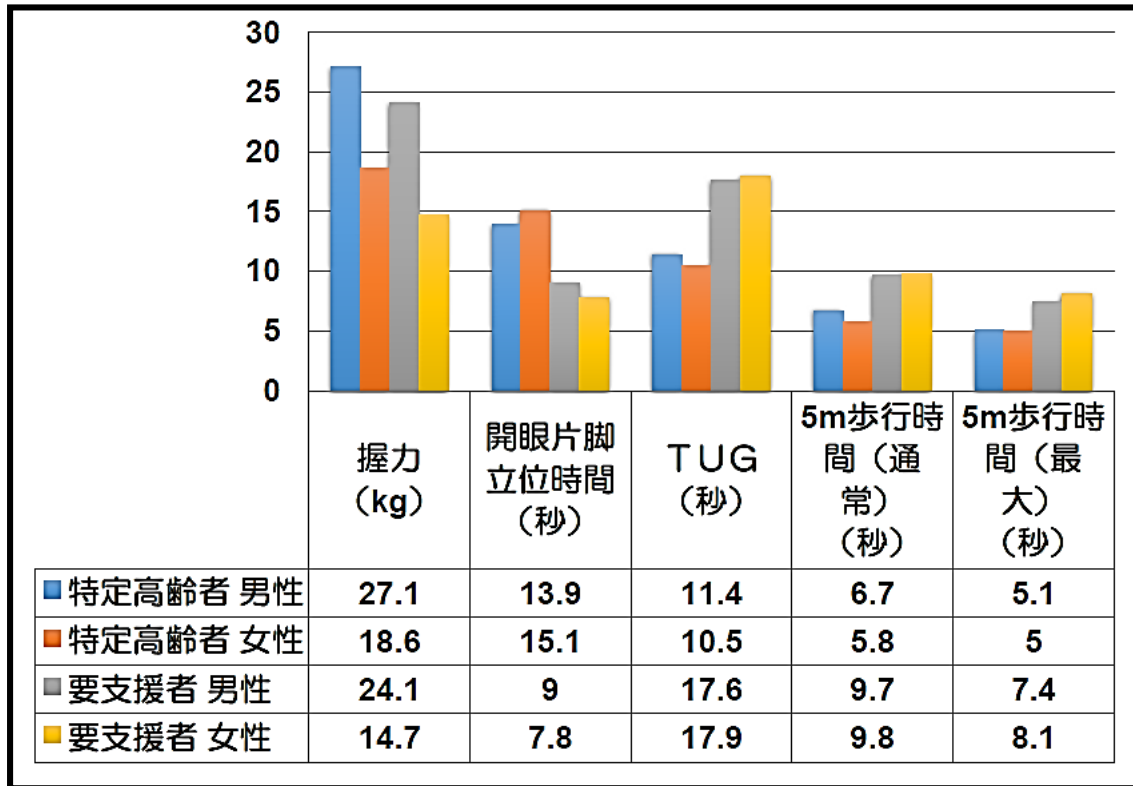
高齢者（≥65歳）の運動機能評価

一般的な体力測定は、筋力・筋持久力、敏捷性・スピード、平衡性・協応性、持久力、柔軟性で評価

厚生労働省 介護予防マニュアル（平成24年3月改訂版）

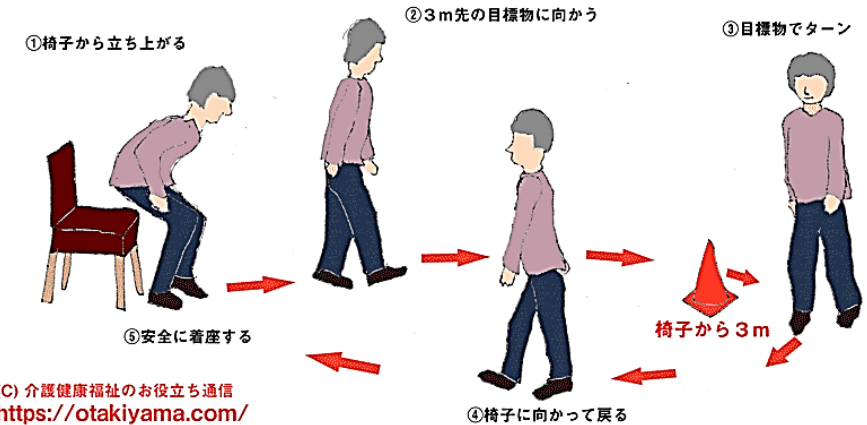
で推奨される運動機能の評価項目

全国平均値



要素	種目
1) 筋力	(1) 握力
3) 静的バランス	開眼片足立ち
5) 歩行能力	(1) 5m通常歩行速度
	(2) 5m最大歩行速度
6) 複合動作能力	Timed up & go test (TUG)

Timed “Up and Go” Test (TUGテスト)



文部科学省 「新体力テスト実施要項（65～79歳対象）」
 厚生労働省 「運動器の機能向上マニュアル（改訂版）」

データ解析と評価

- 要介護度別 : 一般高齢者、要支援1、要支援2、要介護1、要介護2
- 評価開始時年齢別 : 65歳未満、65～75歳、75～85歳、85～95歳、95歳以上
- 性別 : 男性/女性
- 圏域別 : 10圏域/45市町村

フィードバック



広域・密着リハセンター、市町村・地域包括支援センター、各事業所など

- ◆ 年齢別・性別など全国平均値と比較することで、全体像が評価できる。
- ◆ 高齢者の運動機能の特徴は個人差の増大であり、ひとりひとり個別に筋力・バランス・歩行能力・複合的動作能力などの体力諸要素が評価できる。
- ◆ それに基づき、個別に包括的な介入プランを提供していくことができる。

令和4年度運動器機能評価

【対象データ】 2022/1/1～2022/12/31に測定したデータ
※開始時、終了時のいずれかの日付が上記期間内であれば2022年データとして入力

【収集方法】

- (1) 県より市町村に対し、介護支援民間業者からデータをもらうように依頼
- (2) 熊本県地域リハ支援センターより広域支援及び地域密着センターへ協力依頼

【収集データ】 市町村を含む50事業所より、**3817人**のデータ提出あり。

- 性別未入力:63件
- 年齢未入力:70件
- 事業区分未入力:1,244件
- 要介護度未入力:172件
- 運動器機能評価5項目の欠損・未入力:620件

開始時と終了時の5項目全て記入例 **747人**

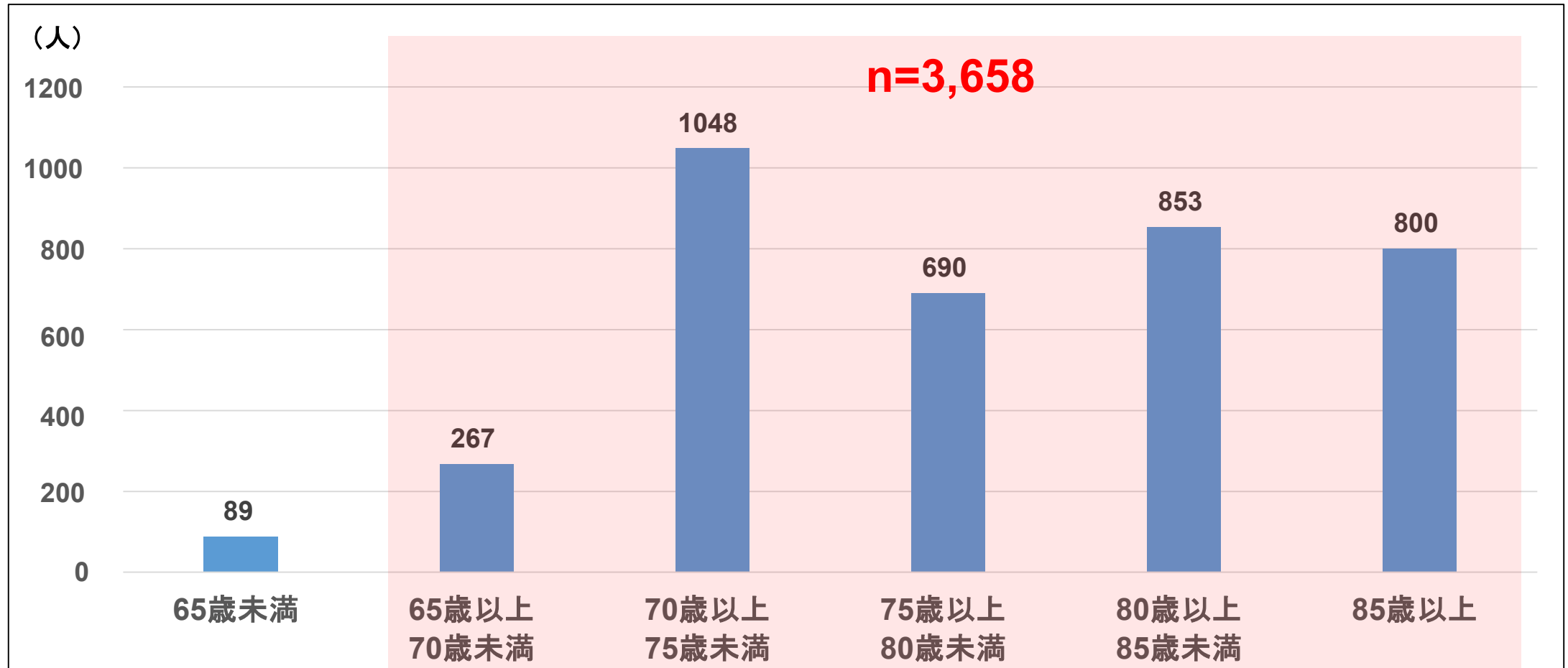
令和4年度運動器機能評価(基本項目)

【年齢】

n=3,747

平均:78.3歳(44~101歳)

標準偏差:7.3

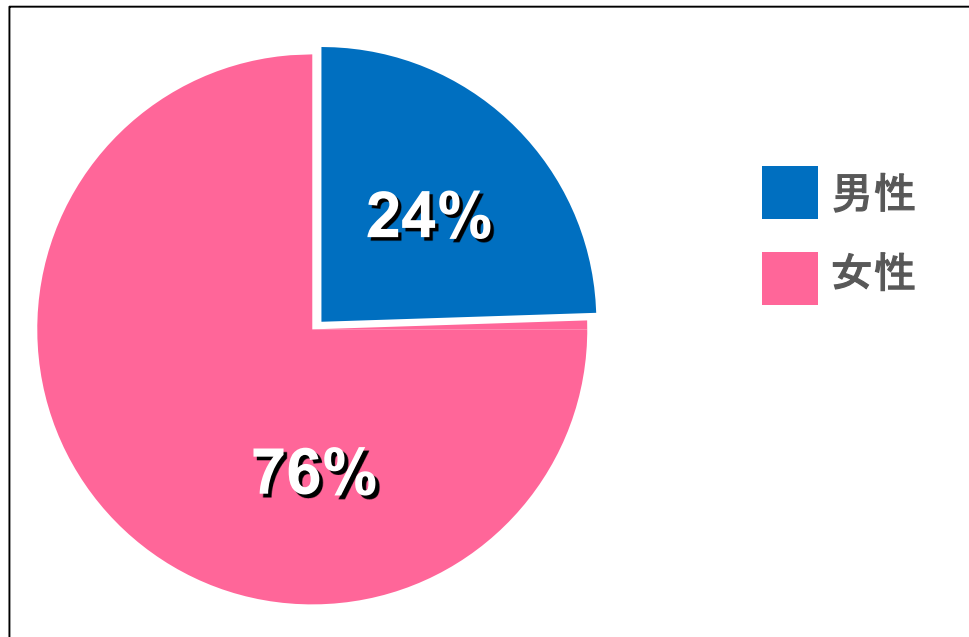


令和4年度運動器機能評価(基本項目)

【性別】

n=3,754

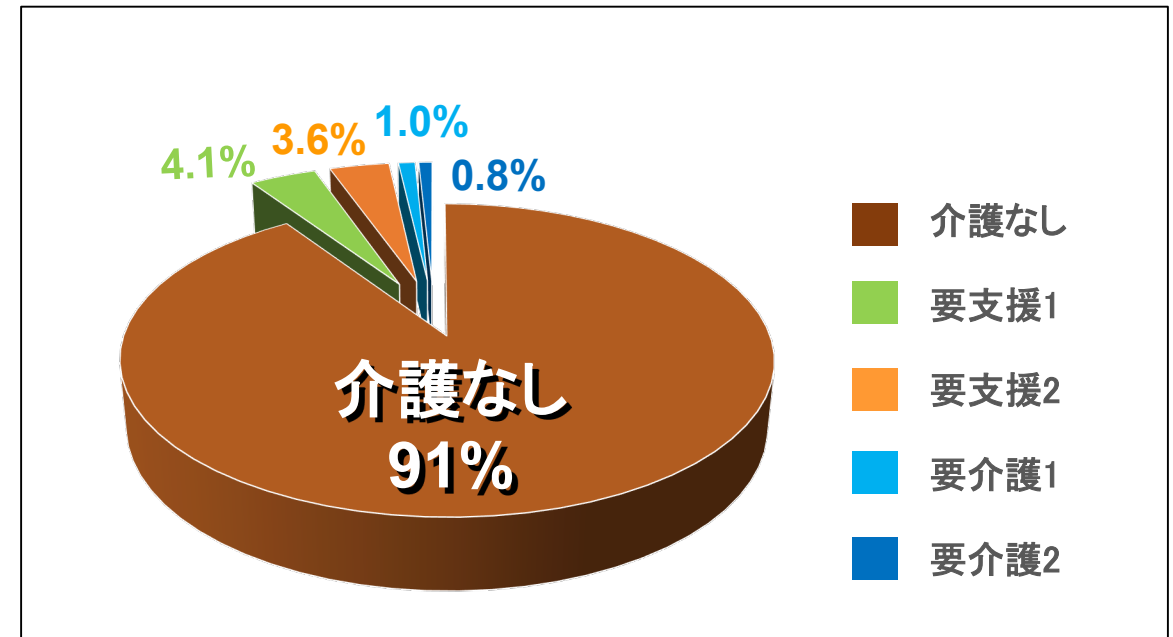
男性:919人 女性:2,835人



【要介護度】

n=3,645

区分	人数(人)
要介護該当なし	3,322
要支援1	151
要支援2	132
要介護1	37
要介護2	3

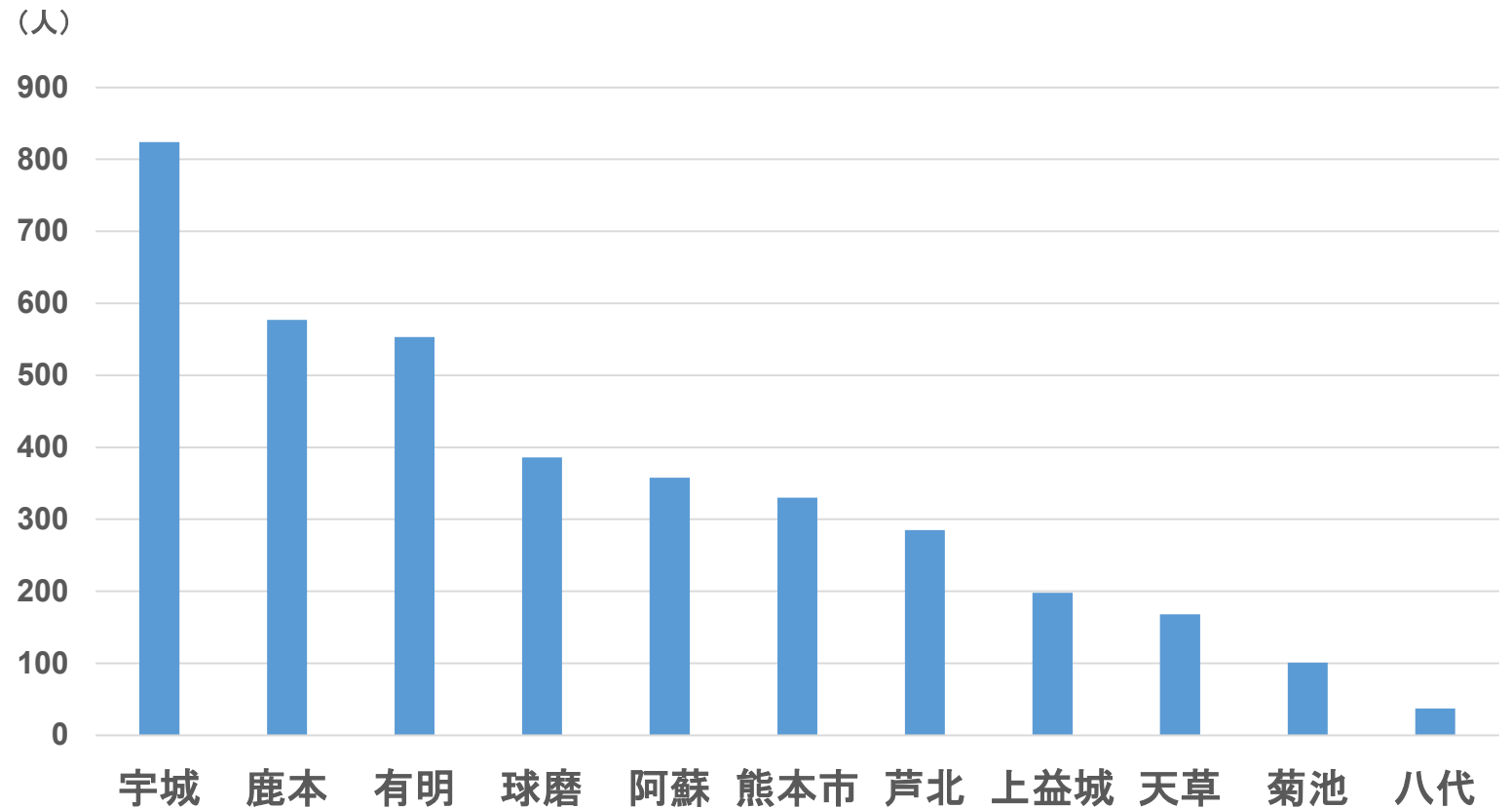


令和4年度運動器機能評価(基本項目)

【圏域別】

n=3,817

圏域	人数(人)
宇城	824
鹿本	577
有明	553
球磨	386
阿蘇	358
熊本市	330
芦北	285
上益城	198
天草	168
菊池	101
八代	37

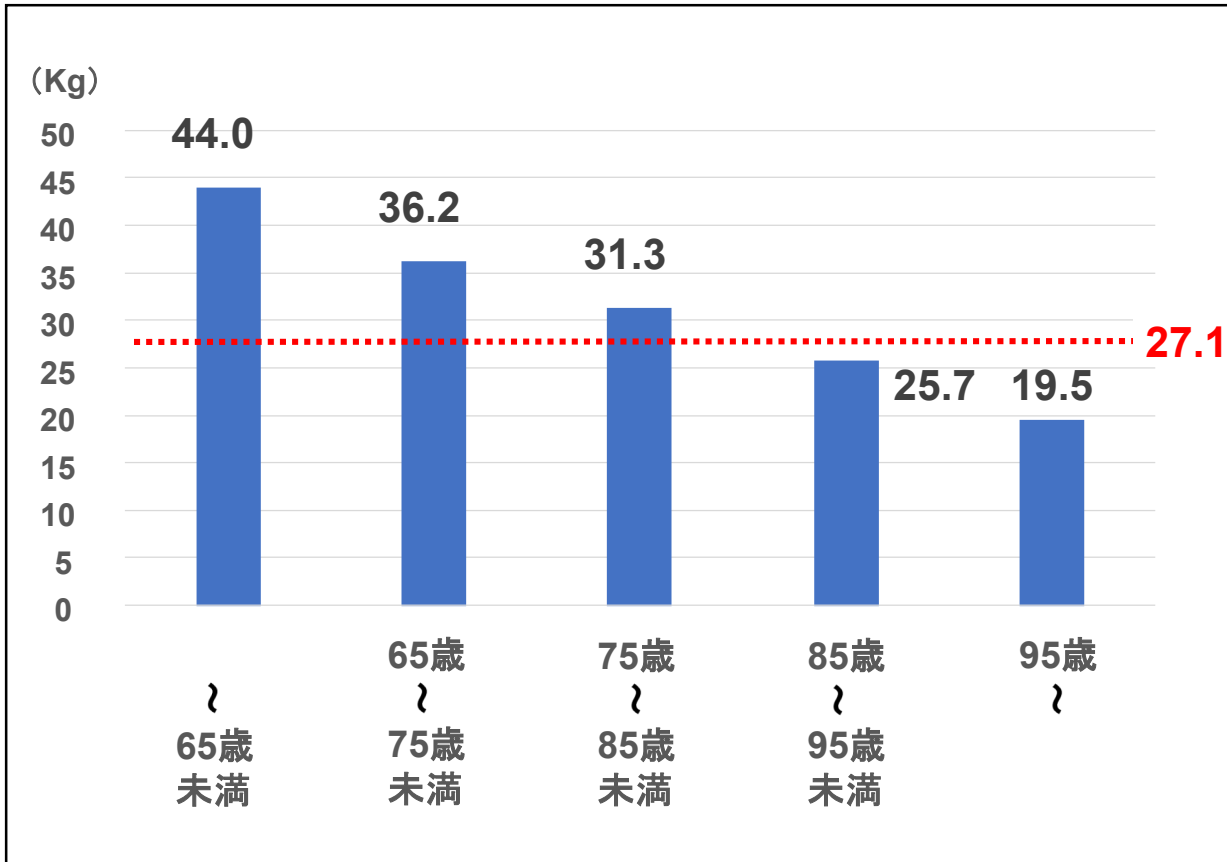


令和4年度運動器機能評価(開始時)

握力(男性)

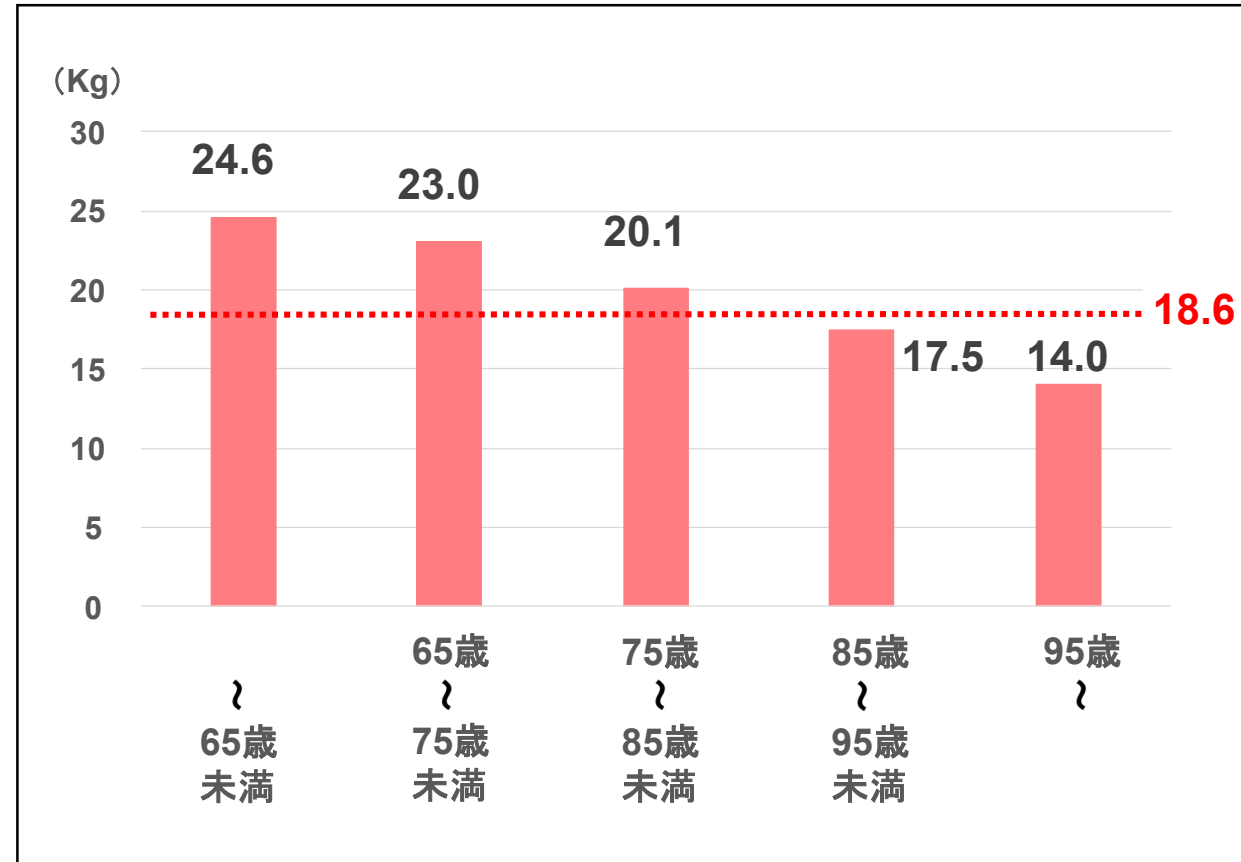
n=909

..... 特定高齢者
全国平均値



握力(女性)

n=2,774

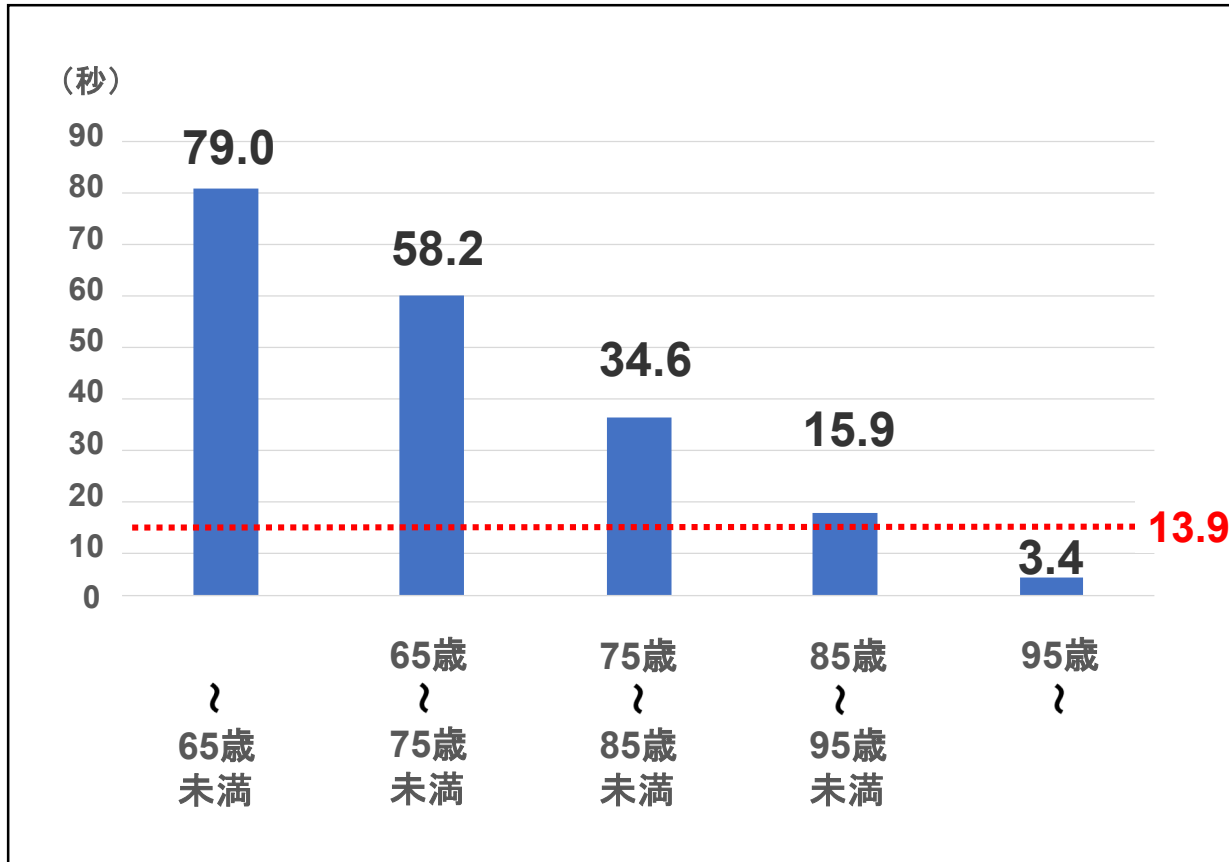


令和4年度運動器機能評価(開始時)

開眼片脚立位時間

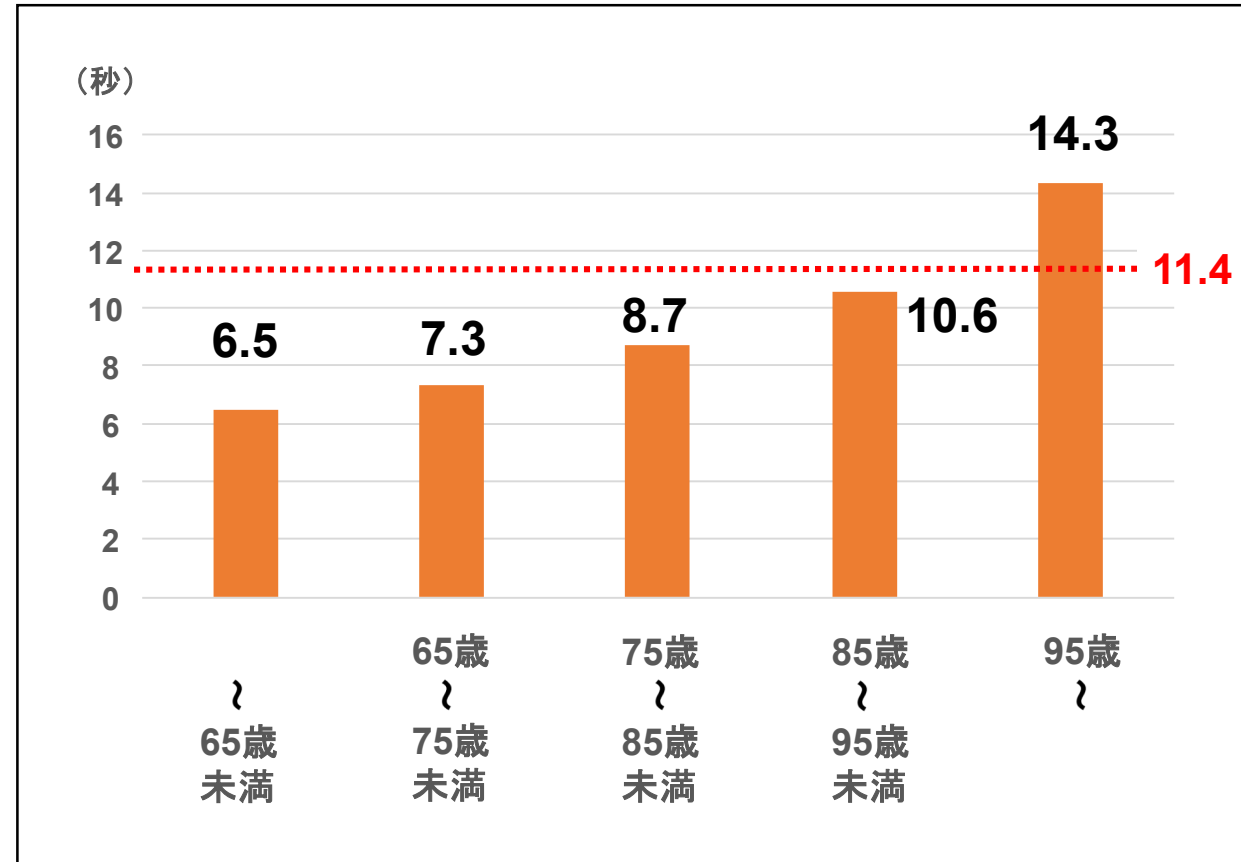
n=3,594

..... 特定高齢者(男性)
全国平均值



TUG

n=3,655

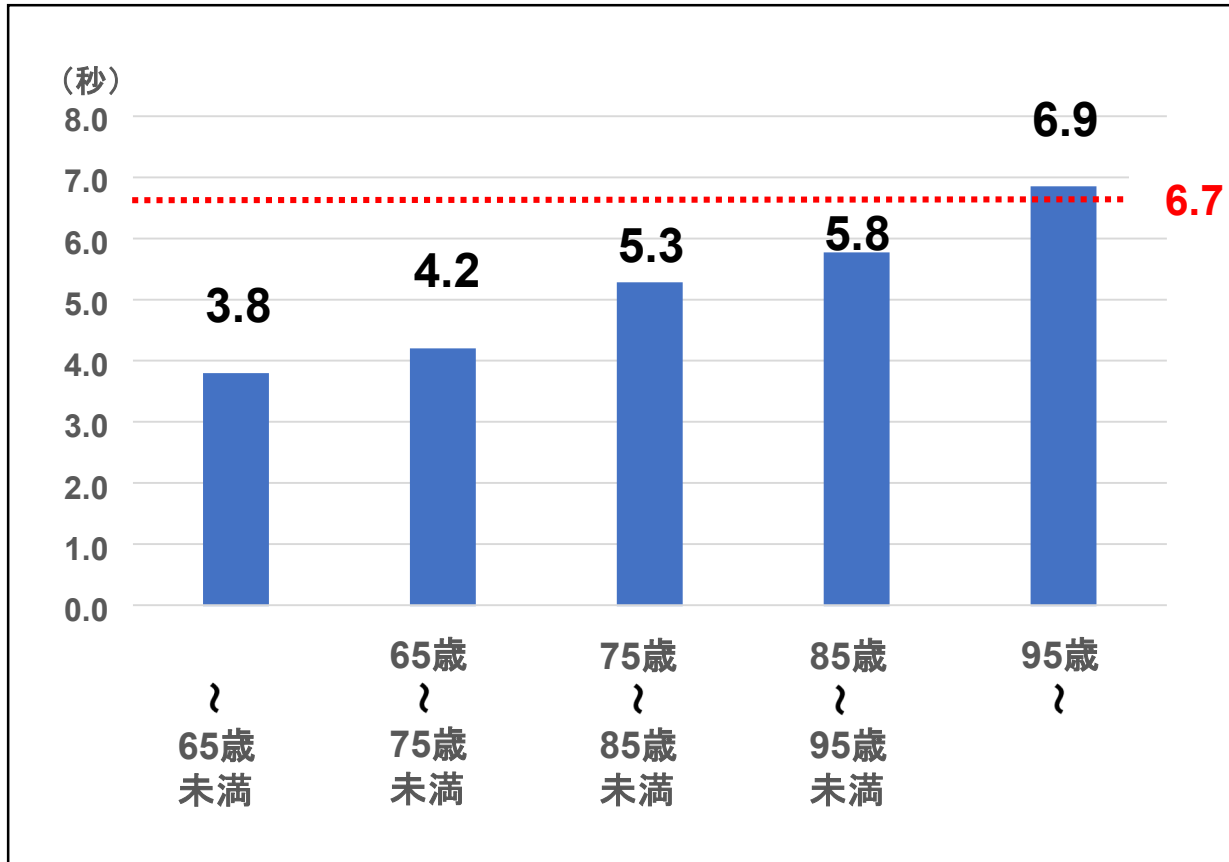


令和4年度運動器機能評価(開始時)

5m歩行時間(通常速度)

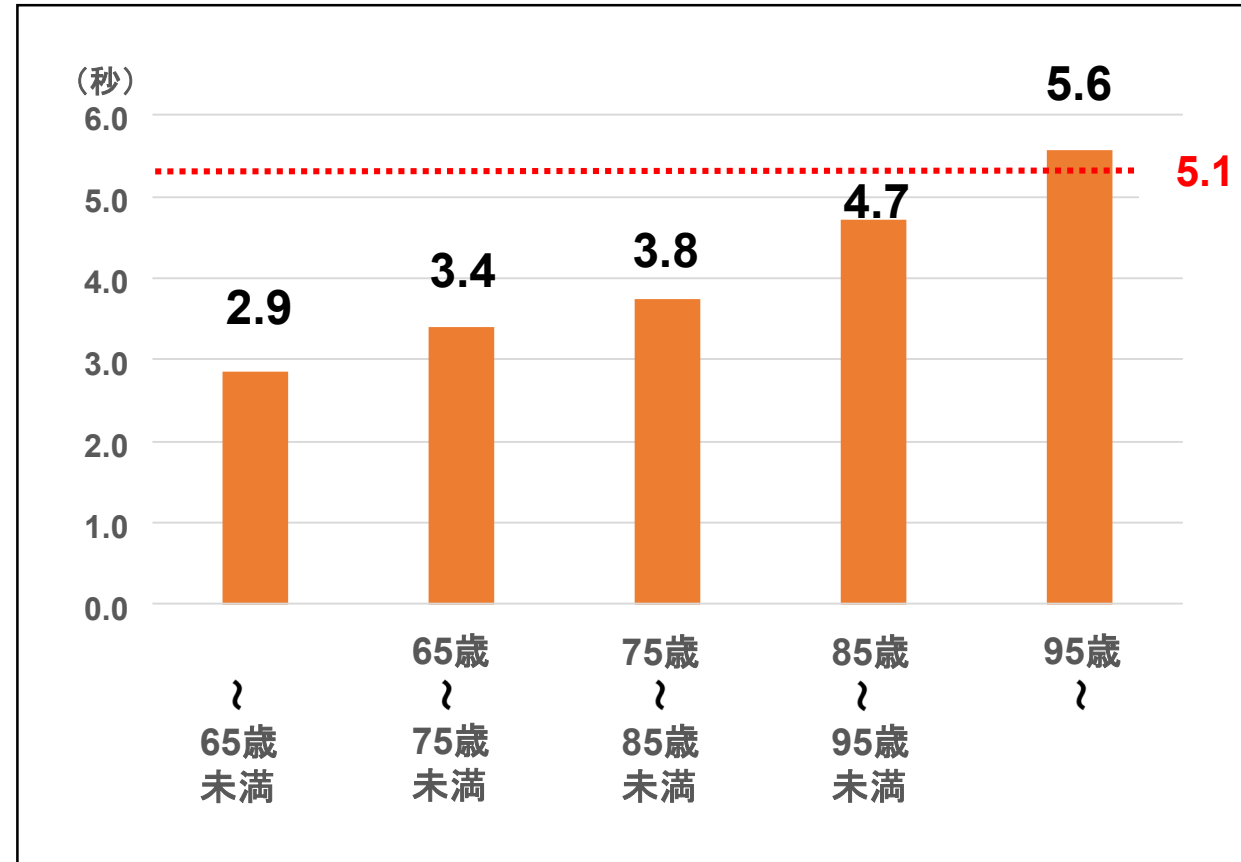
n=3,326

..... 特定高齢者(男性)
全国平均値



5m歩行時間(最大速度)

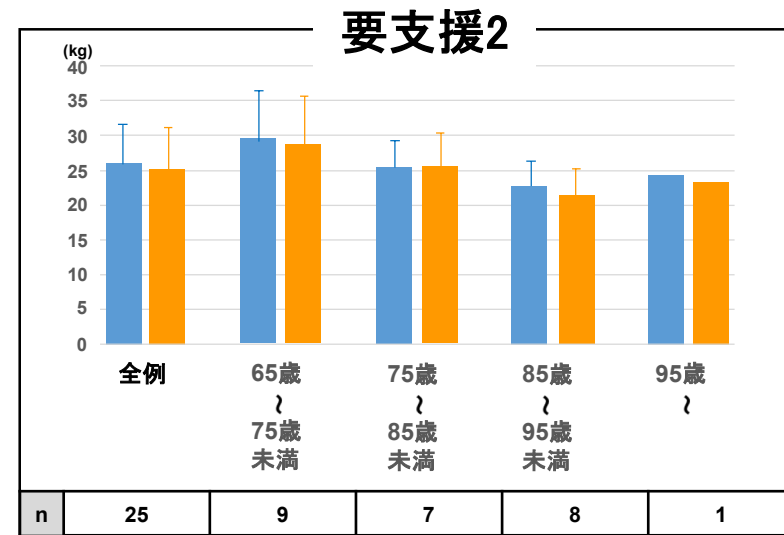
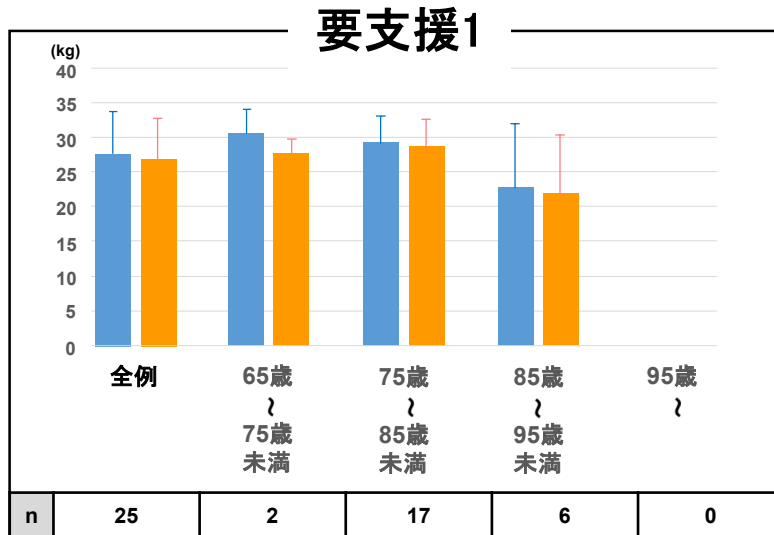
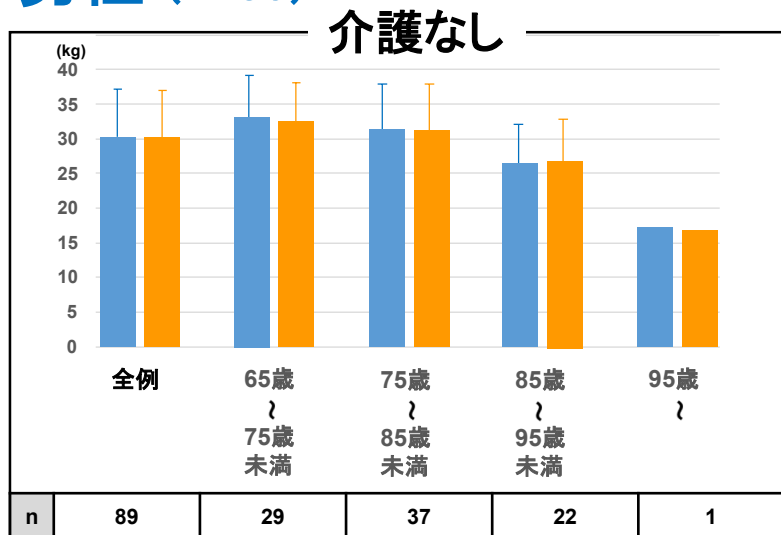
n=3,465



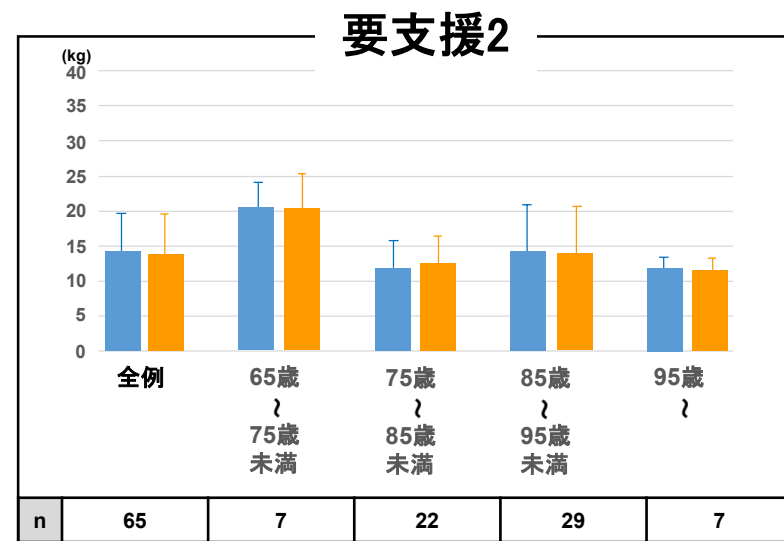
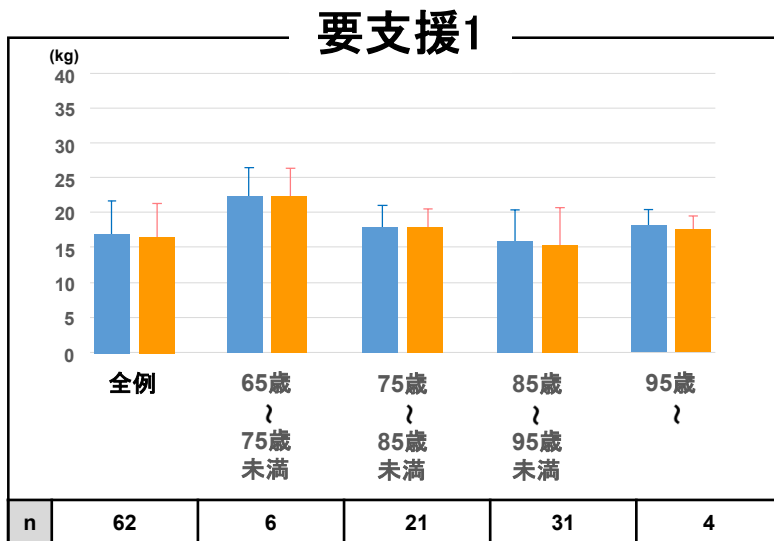
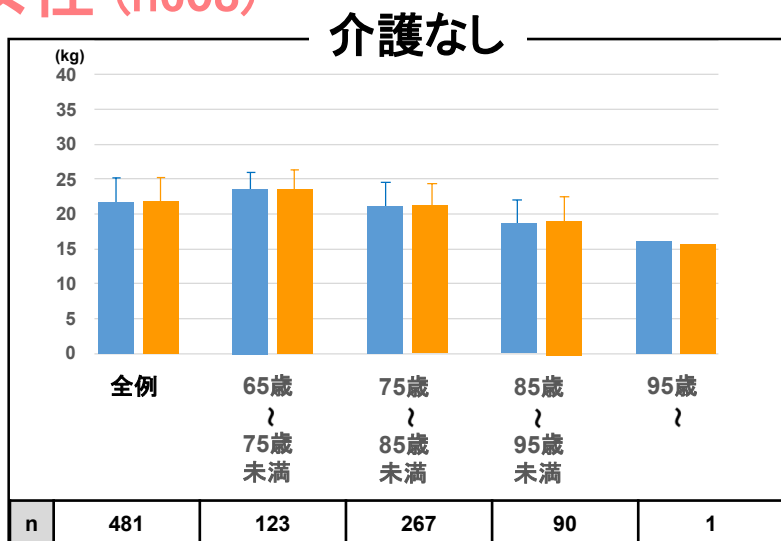
握力 (開始時と終了時の比較)

■ 開始時 ■ 終了時

男性 (n139)



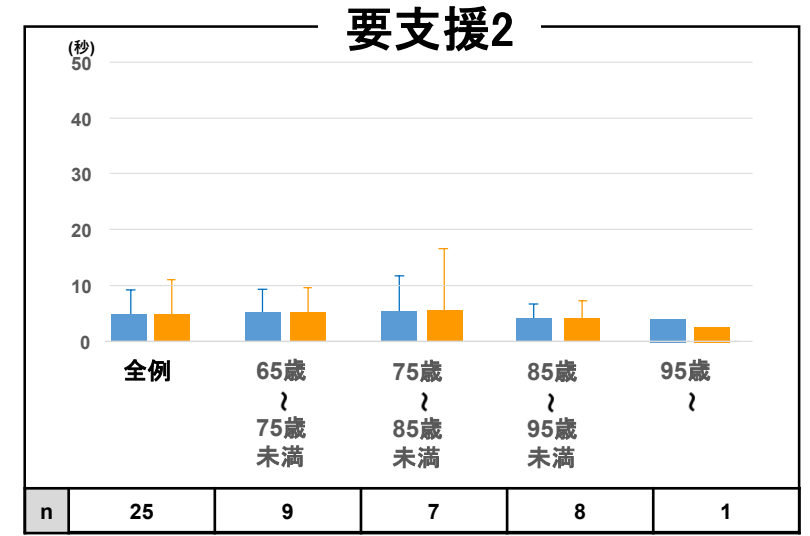
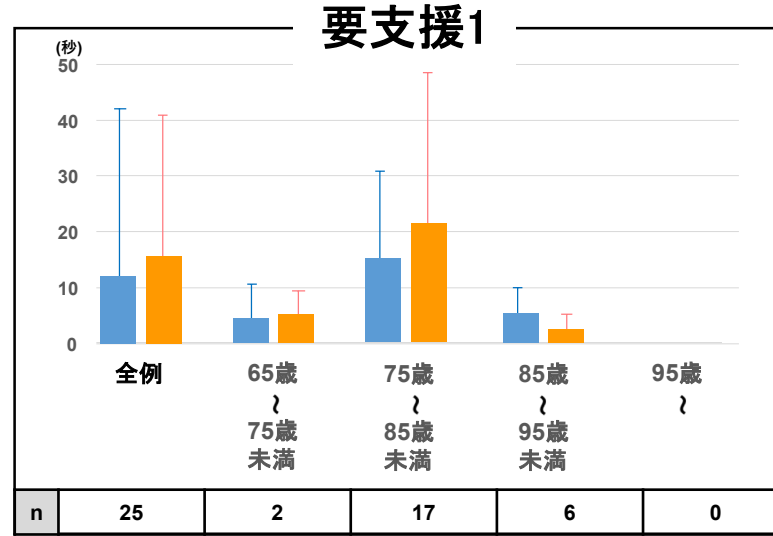
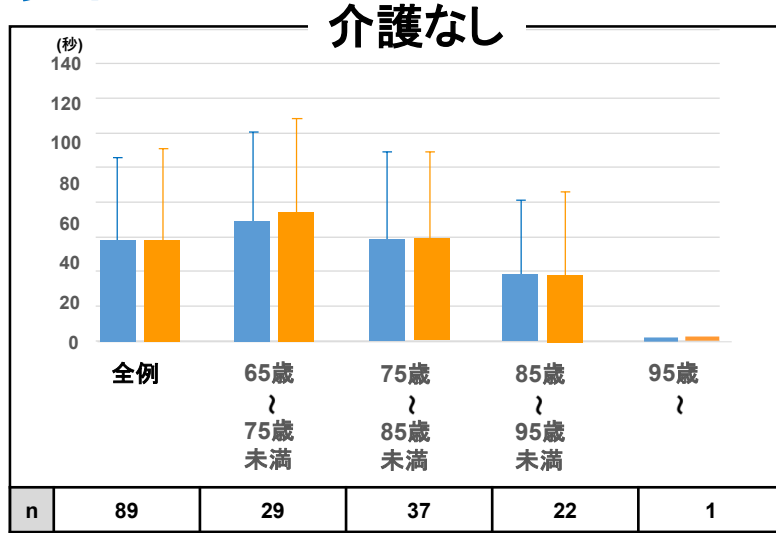
女性 (n608)



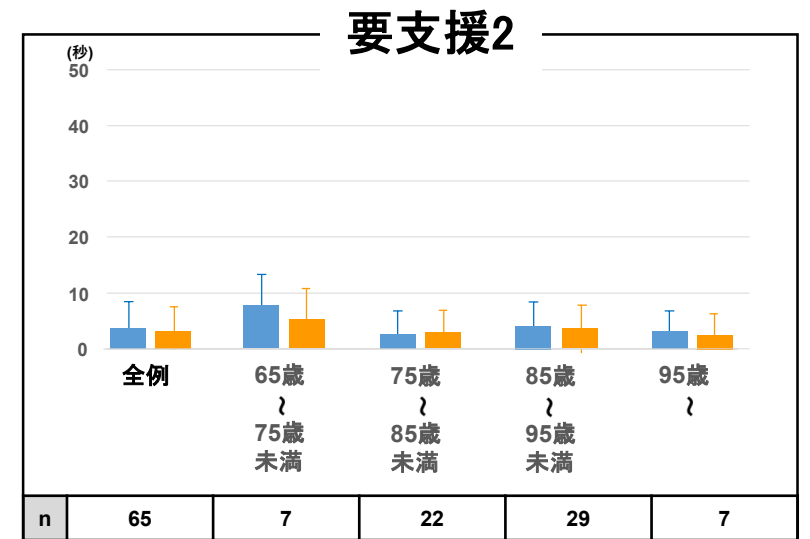
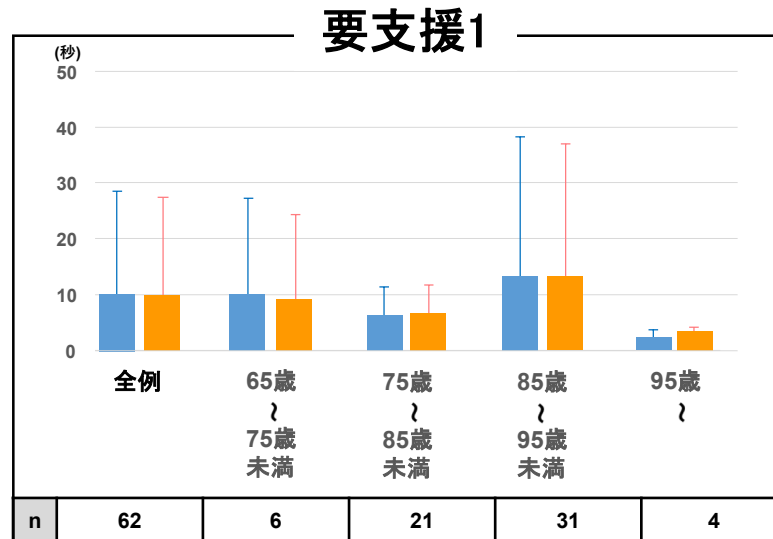
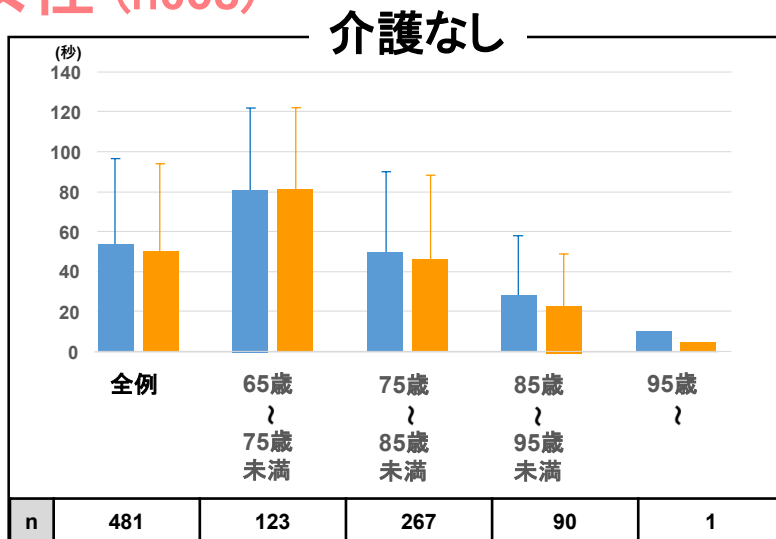
開眼片脚立位時間(開始時と終了時の比較)

■ 開始時 ■ 終了時

男性 (n139)



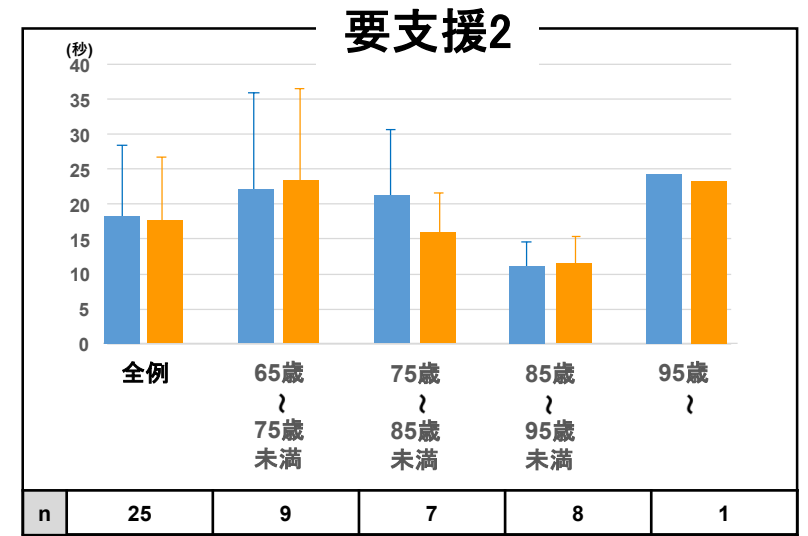
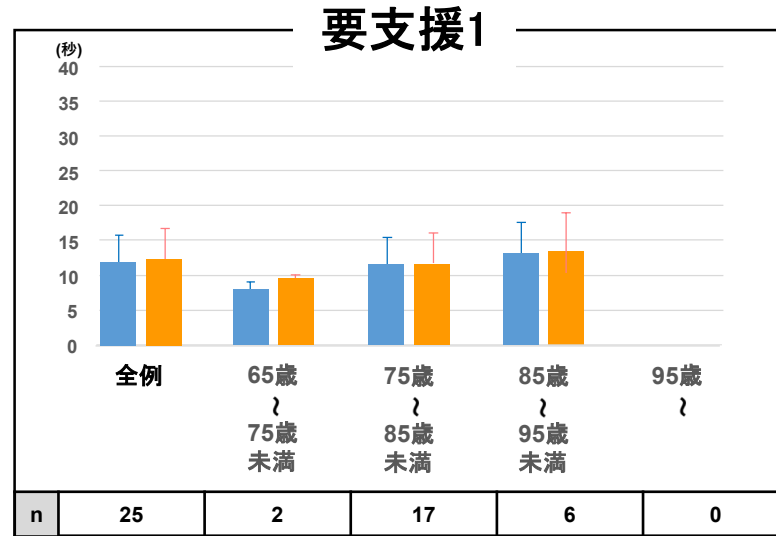
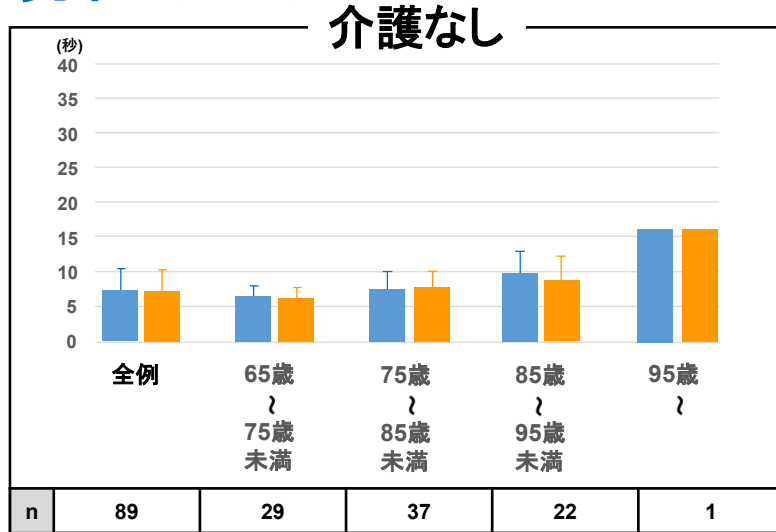
女性 (n608)



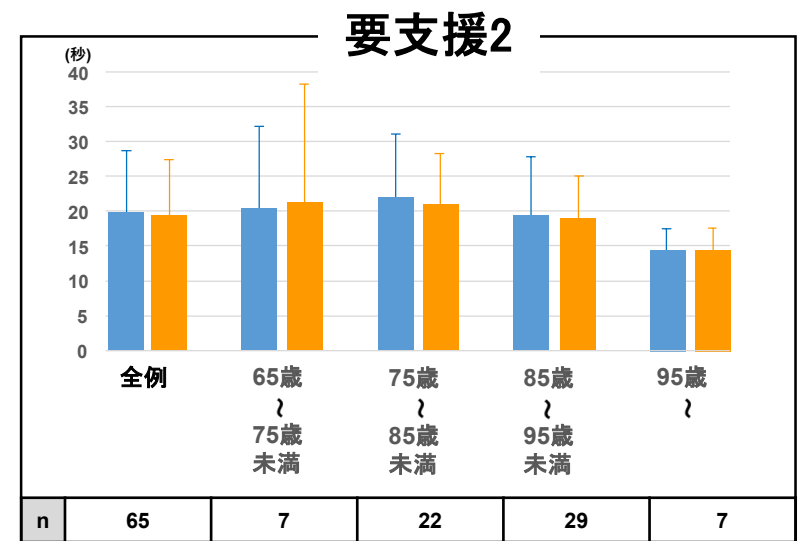
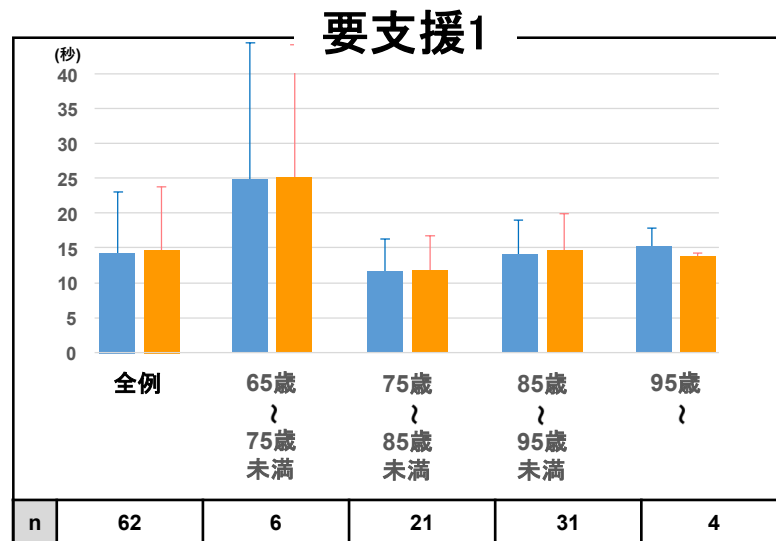
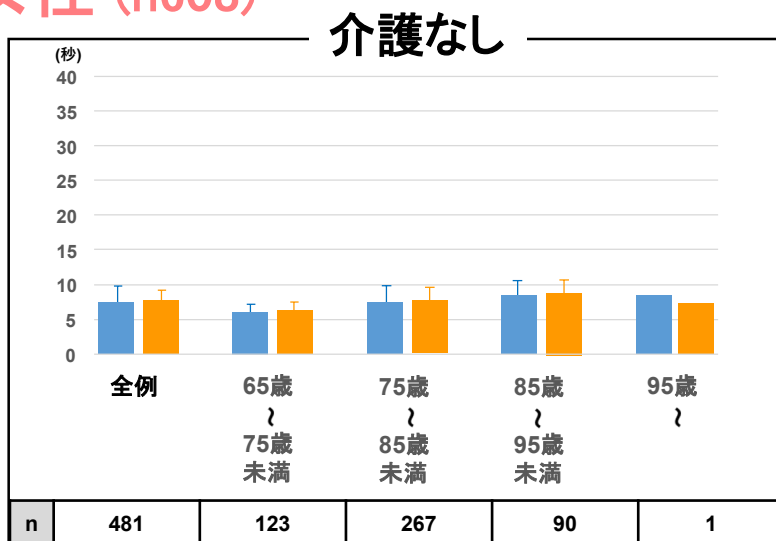
TUG(開始時と終了時の比較)

■ 開始時 ■ 終了時

男性 (n139)



女性 (n608)

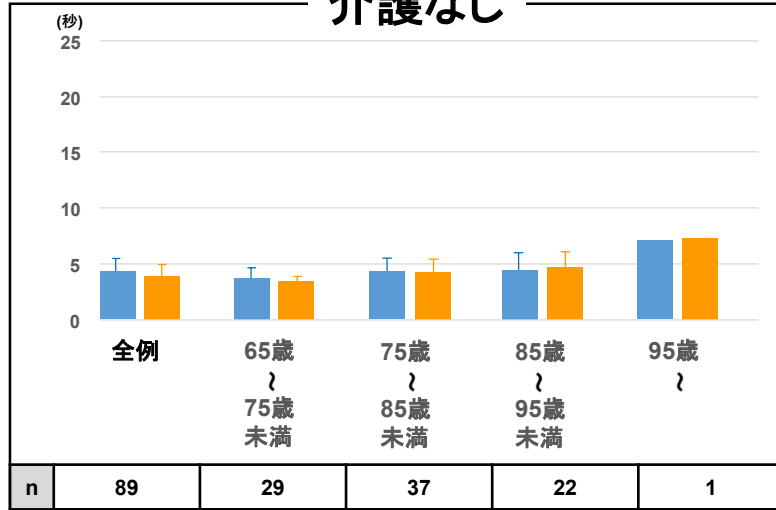


5m歩行時間：通常速度（開始時と終了時の比較）

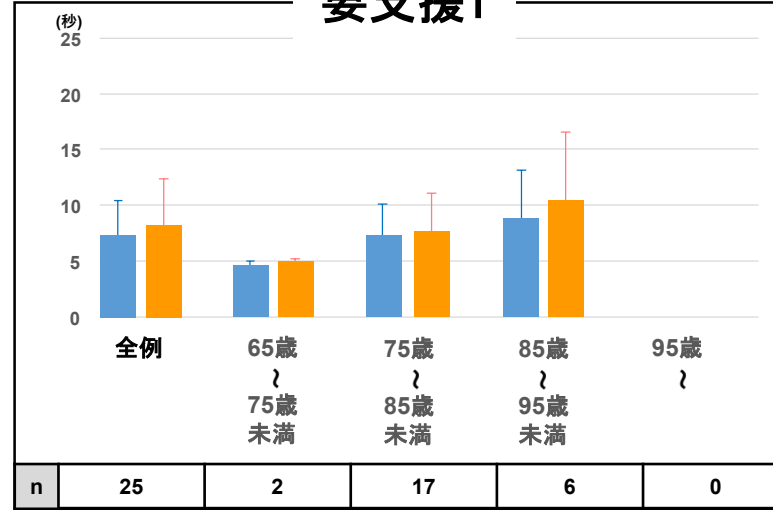
■ 開始時 ■ 終了時

男性 (n139)

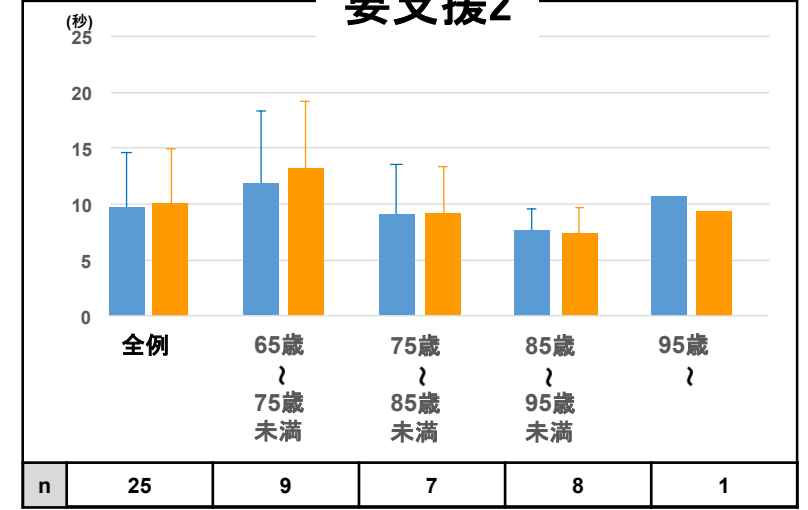
介護なし



要支援1

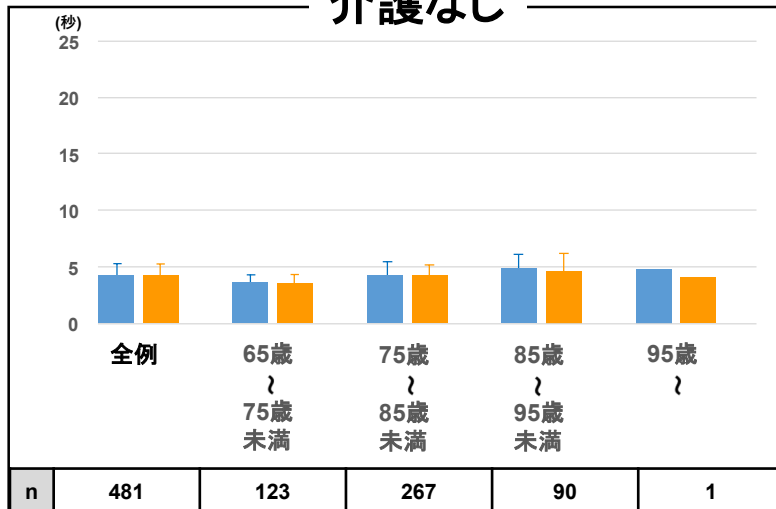


要支援2

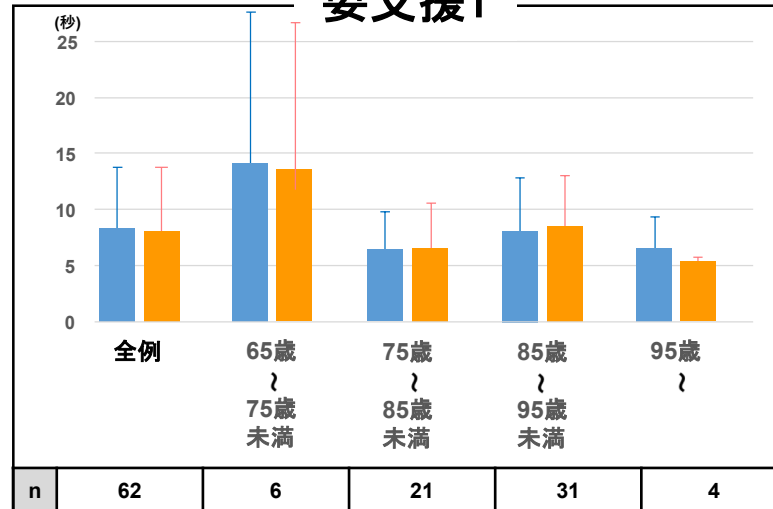


女性 (n608)

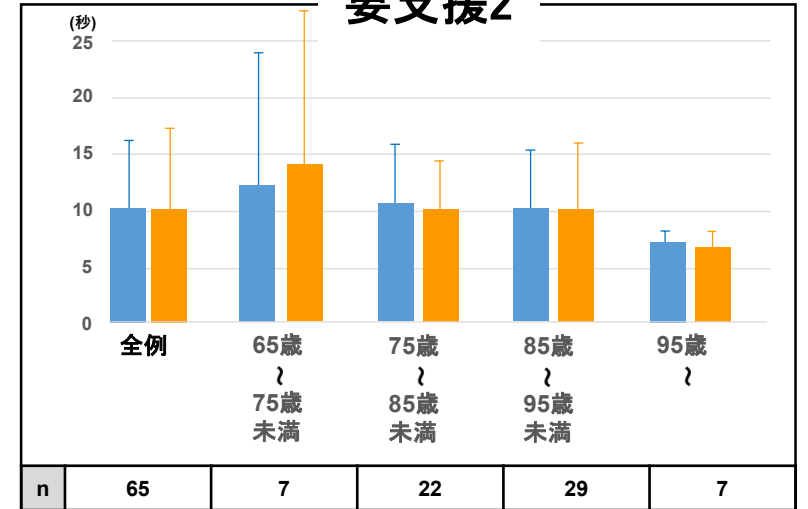
介護なし



要支援1



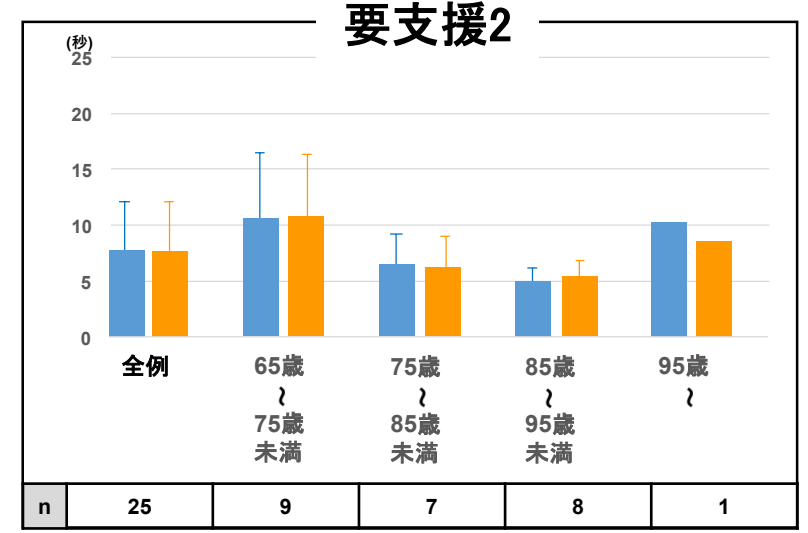
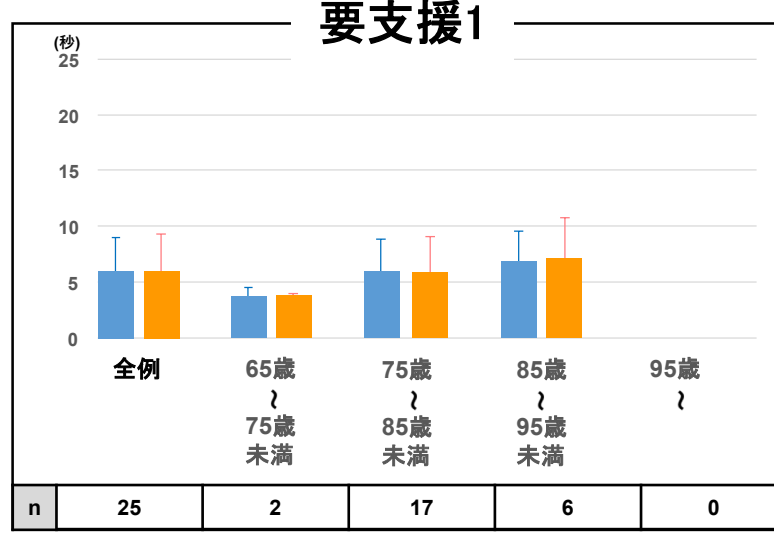
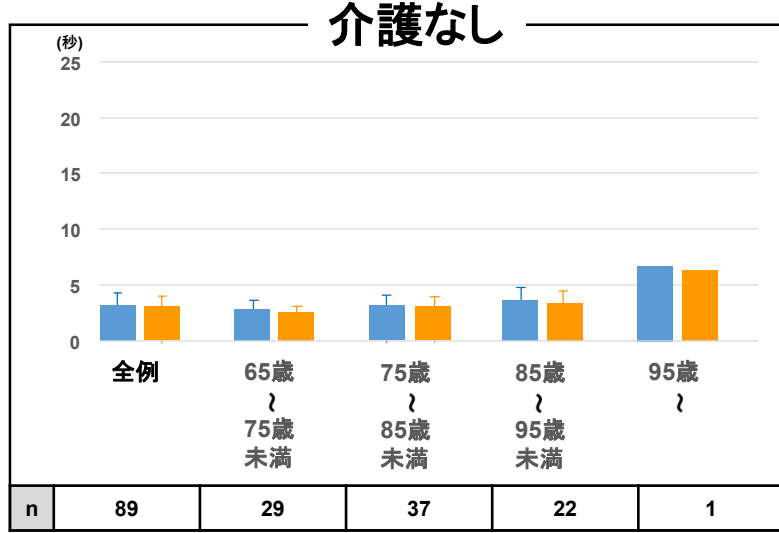
要支援2



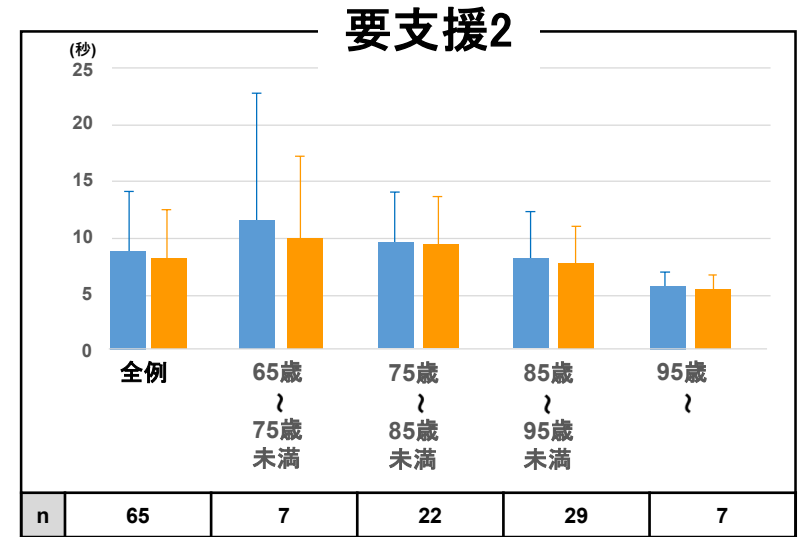
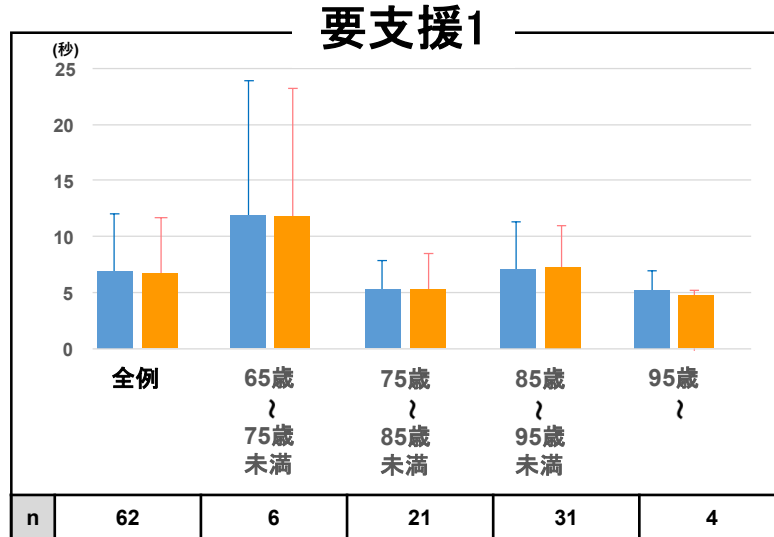
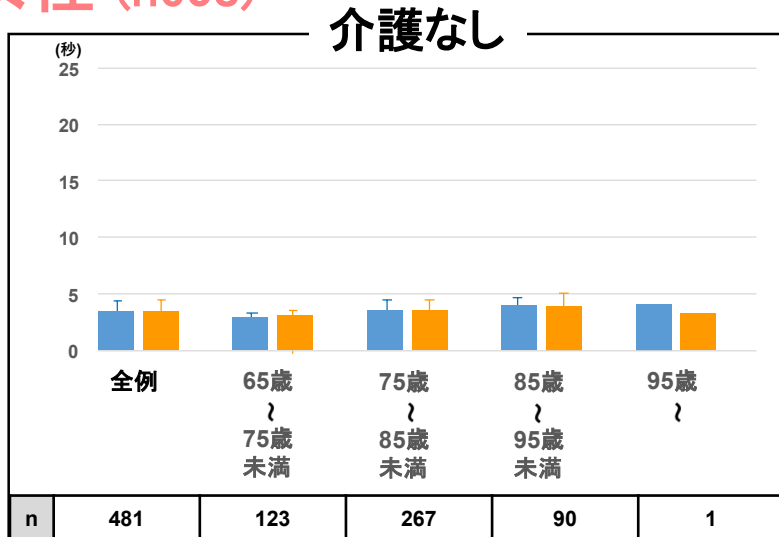
5m歩行時間:最大速度(開始時と終了時の比較)

■ 開始時 ■ 終了時

男性 (n139)



女性 (n608)



運動器機能評価事業

- ～R2年度
- ◆ 評価フォームの記入項目が140項目以上あり、記入が煩雑すぎる
 - ◆ 性別、年齢でしか解析ができず、データの解釈が困難である

R3年度

1) 評価:

- 誰が
- どのような項目を
- いつ、どんな方法で

広域・密着リハセンター、市町村・地域包括支援センター、各事業所など

同じ方法で評価する運動器機能評価フォームへ改訂、使用



普及

R4年度

2) データ収集:

- どのような方法で

フォームをメールで支援センター(県医師会)へ送付



全圏域から収集

R5年度

3) データ解析:

- どうするか

何を解析するか?

解析方法は?

4) データ活用:

- どうするか

- ① 全国平均と比較し、熊本県高齢者の運動器機能を客観的に把握する
- ② 各圏域等において介入効果を比較する
- ③ 個人ごとの運動機能の変化による介入プログラムの見直し・改善を行う



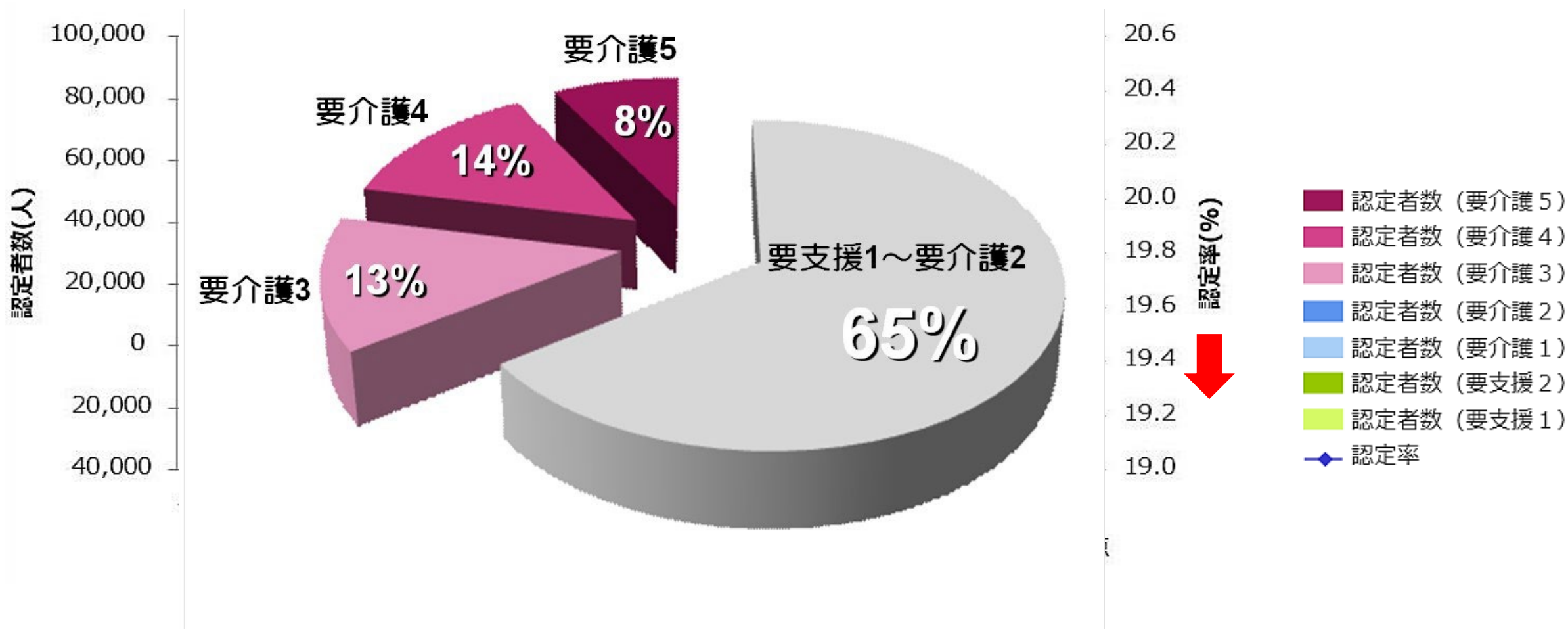
介入方法の改善・統一

5) システム改訂:

- 今後どうするか

表示形式の変更、評価項目の増減、個人の紐付け(KMN)など

熊本県の要介護・要支援認定者数および認定率の推移



熊本県の認定率の降順		
(令和4年10月末時点)		
全国	14番目	47都道府県